



ひふみ投信 2010年2月度 ご報告書

レオス・キャピタルワークスよりお客様へ

お客さまの資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。
運用責任者から皆さまへのメッセージならびに2010年2月の運用状況などをご報告いたします。

運用責任者からお客様へ

◆ 2月の投資環境(株式市場等での出来事)について

1月後半に引き続き、日本の株式市場は、ギリシャの財政赤字問題に起因している欧州の財政対応策やアメリカの利上げなどの金融政策を背景にした為替相場など、海外の動向に大きな影響をうけました。
月の前半は、ユーロ安を先導役に円高が進行したことにより、自動車などの輸出関連企業や欧州事業の比率が高い企業の株価は低迷し、日経平均株価の終値は約2ヶ月ぶりに一時的に10,000円を下回りました。リコールによる品質問題が起こっているトヨタ自動車とそのグループ企業だけでなく、出資先の株価にもマイナスの影響がでて、投資家の警戒感は強まりました。ただ、下値は限定的で、月の後半にはアメリカが公定歩合を引き上げた(金融緩和策の「出口戦略」)ことで一時的にドル高(円安)になり、円安と共に日経平均株価は10,500円に接近する場面もありました。
最終的に、2月末の日経平均株価は前月末と比べて0.7%ほど安い10,126.03円でした。
決算発表を見る限り、日本の主要企業の多くは業績の回復を見せていて、外国人投資家もその点に注目して日本株を買い越すときが多く見られるようになりました。しかしながら、世界全体的に為替・株式などリスク資産への投資心理が冷え込んでいる影響はやはり受けており、株式市場全体での売買は1月よりも減少しました。

◆ 2月の「ひふみ投信」の運用について

2月は全般的にはギリシャ問題に世界の株式市場が振り回されたという印象の強い月でした。「ひふみ投信」は、ギリシャ問題の動向や株式市場の動向に一喜一憂せず、組入銘柄の見直しと買付けを進めました。
具体的には楽天やユニチャームなどの銘柄を新たに組み入れ、一方で、組入れ時より大幅に株価が上昇したジェイアイエヌを一部売却するなどの行動をしました。これらの投資行動の背景は、これまで「ひふみのあゆみ」やセミナー等でご説明している流れに沿ったものですが、具体的には次項でご説明します。

◆ 今後について

(運用や見直しについては、市場動向等の変化によって、変更することがあります)

日本や世界の株式市場の動向は、今後も欧州の株式市場や政策金利の引き上げ(いわゆる出口戦略)などにより振り回される神経質な展開になると考えています。ただ、今後2~3年間、経済そのものは世界的に持続的な回復モードになると考えており、「ひふみ投信」でも少しずつ総資産に対する株式の組入比率を引き上げて、世界景気に連動するような企業への投資を進めていこうと考えております。

投資先としては、

- 1) 世界の景気回復の恩恵を受け、強い競争力を持った輸出企業
- 2) 少子高齢化の進展などで日本のGDPそのものは大きく伸びることは期待できませんが、世界的には今なお大きな経済規模を誇る日本の消費市場において、インターネットなどの新技術の活用により既存の産業や企業を駆逐して伸びていけるような「市場置き換え型」企業
- 3) 日本や世界の景気動向にかかわらず、ニッチ(隙間)な事業領域や産業の中で高いシェアと競争力を持っており、大きな成長を見込める企業

に特化して選別投資を進めていこうと考えております。

1)においては、特に中国市場で成長してゆける企業に注目しており、ユニチャームの組入れはその流れにおける投資です。また2)においては、以前より注目していた楽天が、好業績を発表した後に利食い売りの流れにより下落したところで組入れを開始しました。内需の勝ち組企業としての位置づけは当面変わらないと考えております。3月においてもこの考え方に基づき、銘柄の組入・運用をしていこうと考えております。

(ひふみ投信 運用責任者 藤野英人)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見直し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

ひふみ投信の基準価額について

2010年2月26日時点の基準価額

1万口当り 11,528円

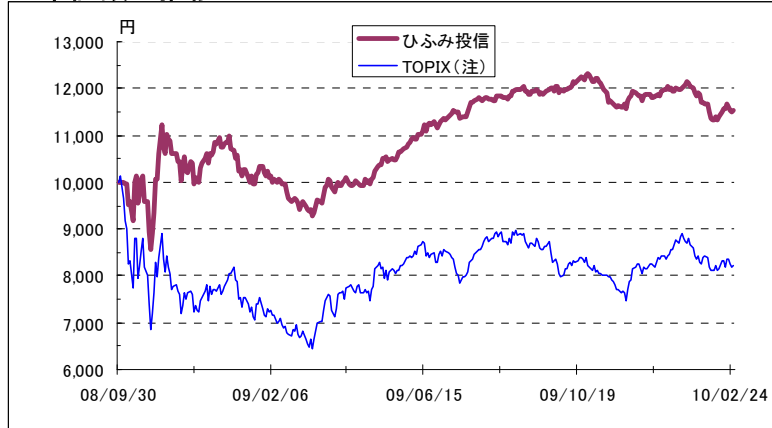
(基準価額とは「ひふみ投信」の値段のことです)

■ 運用成績について

基準価額のおゆみ [騰落率]		TOPIX騰落率
過去1ヵ月	-2.83%	-0.78%
過去3ヵ月	-1.76%	6.45%
過去6ヵ月	-4.09%	-7.42%
過去1年	19.65%	18.16%
設定来	15.28%(※1)	-17.78%(※2)

※1 設定来の基準価額の騰落率は、当初募集価額(10,000円)から2010年2月26日までにおける数値です。
 ※2 設定来のTOPIX騰落率は、当初設定日前日である2008年9月30日から2010年2月26日までにおける数値です。

■ 基準価額の推移



(注) TOPIXは、当初設定日前日である2008年9月30日の値(1087.41)を10,000として指数化しています。
 ※基準価額は、信託報酬(年1.029%(税抜年0.980%))を控除した後の数値です。

TOPIX(東証株価指数)は当ファンドのベンチマーク(運用する際に目標とする基準)ではありませんが、参考として記載しています。
 TOPIXとは・・・東京証券取引所第一部に上場されているすべての銘柄の時価総額(株数×1株当り時価)を指数化したものです。日本の株式市場全体の動きをあらわすともいえます。

支払い済分配金	
第1期(2009年9月30日)	0円
設定来合計	0円

ひふみ投信は分配金再投資専用の投資信託です。

ひふみ投信の資産内容について (2010年2月26日時点)

■ 資産の内訳

純資産総額	4.55億円
うち 株式	80.19%
うち 預金その他	19.81%
受益権総口数 (※)	395,275,075口

国別の割合	
日本株式	100%
海外株式	0%

(※・・・「ひふみ投信」をお持ちのお客様の保有口数合計です)

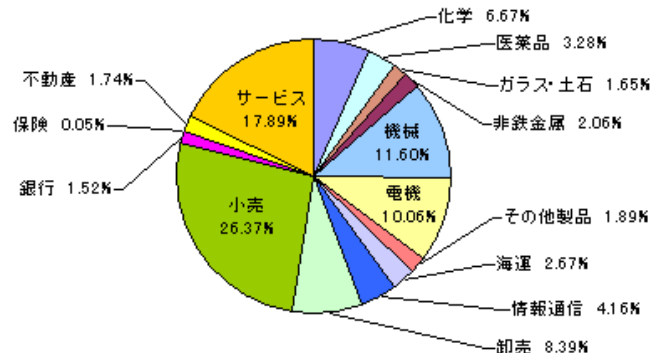
■ 組入比率の高い銘柄

(組入銘柄数:43銘柄)

銘柄コード	銘柄名	業種	比率
1	6301 小松製作所	機械	3.92%
2	8058 三菱商事	卸売	3.90%
3	4755 楽天	サービス	3.76%
4	4819 デジタルガレージ	情報通信	3.33%
5	2678 アスクル	小売	3.14%
6	6594 日本電産	電機	3.03%
7	7522 ワタミ	小売	2.82%
8	9843 ニトリ	小売	2.81%
9	8113 ユニ・チャーム	化学	2.80%
10	6255 エヌ・ピー・シー	機械	2.77%

★組入比率は、株式・預金その他を含めた「純資産総額」に対する割合です。

■ 組入銘柄の業種比率



(注)業種比率は、「株式資産」を100として、それに対する割合です。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
 ・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
 ・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
 ・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

■ご参考資料:『ひふみ投信』の組入全銘柄(2010年2月26日時点)

	銘柄コード	銘柄名	比率	業種	市場
1	6301	小松製作所	3.92%	機械	東京一部
2	8058	三菱商事	3.90%	卸売	東京一部
3	4755	楽天	3.76%	サービス	JASDAQ
4	4819	デジタルガレージ	3.33%	情報通信	JASDAQ
5	2678	アスクル	3.14%	小売	東京一部
6	6594	日本電産	3.03%	電機	大阪一部
7	7522	ワタミ	2.82%	小売	東京一部
8	9843	ニトリ	2.81%	小売	東京一部
9	8113	ユニ・チャーム	2.80%	化学	東京一部
10	6255	エヌ・ピー・シー	2.77%	機械	マザーズ
11	3046	ジェイアイエヌ	2.58%	小売	ヘラクレス
12	4973	日本高純度化学	2.54%	化学	東京一部
13	4775	総合メディカル	2.46%	小売	東京一部
14	2668	タビオ	2.25%	卸売	大阪二部
15	4540	ツムラ	2.22%	医薬品	東京一部
16	9119	飯野海運	2.14%	海運	東京一部
17	6513	オリジン電気	2.09%	電機	東京一部
18	6767	ミツミ電機	2.08%	電機	東京一部
19	9793	ダイセキ	1.91%	サービス	東京一部
20	7550	ゼンショー	1.91%	小売	東京一部
21	3092	スタートウデイ	1.90%	小売	マザーズ
22	7581	サイゼリヤ	1.89%	小売	東京一部
23	2413	エムスリー	1.67%	サービス	東京一部

システムの都合上、前回までは東証マザーズ銘柄を「東証2部」と表記しておりましたが、今号より「マザーズ」と区別した表記にしております

	銘柄コード	銘柄名	比率	業種	市場
24	5714	DOWAホールディングス	1.65%	非鉄金属	東京一部
25	6474	不二越	1.65%	機械	東京一部
26	9983	ファーストリテイリング	1.65%	小売	東京一部
27	2127	日本M&Aセンター	1.64%	サービス	東京一部
28	8915	タクトホーム	1.40%	不動産	東京一部
29	7826	フルヤ金属	1.36%	その他製品	JASDAQ
30	5384	フジミインコーポレーテッド	1.32%	ガラス・土石	東京一部
31	4751	サイバーエージェント	1.24%	サービス	マザーズ
32	8410	セブン銀行	1.22%	銀行	JASDAQ
33	2305	スタジオアリス	1.16%	サービス	東京一部
34	2120	ネクスト	1.13%	サービス	マザーズ
35	4756	カルチュア・コンビニエンス・クラブ	0.97%	サービス	東京一部
36	6246	井上金属工業	0.97%	機械	大阪二部
37	2749	JPホールディングス	0.87%	サービス	JASDAQ
38	6941	山一電機	0.68%	電機	東京一部
39	2766	日本風力開発	0.59%	卸売	マザーズ
40	4574	大幸薬品	0.41%	医薬品	東京二部
41	6997	日本ケミコン	0.20%	電機	東京一部
42	7956	ピジョン	0.15%	その他製品	東京一部
43	8715	アニコムホールディングス	0.04%	保険	マザーズ 3月3日上場

★組入比率は、株式・預金 その他を含めた「純資産総額」に対する割合です。

ひふみのめちしき

新聞やテレビで目にした話題や投資信託について、コミュニケーション・センターが担当部門や関係者に教えてもらいながら学んだことをご紹介します。

「国際会計基準(IFRS)」

今回もたくさんの感動と勇気を与えてくれた冬季オリンピック。バンクーバーでの日本人選手の活躍は、まだ記憶に新しい出来事ですね。

さて、スポーツ界において、オリンピックやワールドカップ、世界選手権のように日本の選手やチームが、海外の選手と国際試合ができるのはなぜだろう?と考えたことはありますか?

それは、どの競技も「世界共通の競技ルール」があるからです。日本は日本、米国は米国と国ごとにルールが異なっていたのでは、競技が成立しません。まずルールを統一することが、グローバル化のためには不可欠なのです。

このルールを統一しようという動きが、会計の世界でも起きています。これが会計基準の世界的な統一化、「IFRS」が求められる背景です。

IFRSは「International Financial Reporting Standards」の頭文字を取ったものです。日本語では「国際財務報告基準」と訳され、そのまま「アイ・エフ・アール・エス」や「イファース」と読みます。会社のお財布事情を表に公開するときのルールを「会計基準」といいますが、今は、日本は日本独自の、米国には米国独自の基準を設けています。

一方で欧州は、2005年域内の上場企業にIFRSを強制的に適用しています。欧州で採用された後、IFRSは世界約110カ国で使われる、メジャーな基準となっています。これに続き、米国も2015年に国内上場企業にIFRSを強制適用することを発表しています。欧州、米国という2大経済圏の動きに、日本も追随せざるを得ないということから、現在、日本の会計基準をIFRSに近づける動きが進行しています。

日本企業へのIFRS強制適用は2012年をめどに判断されると言われています。適用後はいよいよグローバル経済社会の土壌が整うこととなります。日本企業が世界で活躍出来るカギとなるIFRSに今後期待したいと思います。



・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

ひふみサロン 「ゆたかな暮らし」について考える

①くつろぎのある生活 ② お金と向き合う(お金の活かし方) ③ これからの経済や社会を考える のいずれかのテーマに沿って「ゆたかな暮らし」についてのヒントを得るセミナーです。

毎回あらゆるジャンルの各界でご活躍のゲストをお呼びしてお話を伺います。このため、「ひふみサロン」ではひふみ投信の運用に関するご説明や質疑応答は特にいたしません。

◆3月 16日(火) 19:00 ~ 20:45 (受付開始 18:30)

特別講演 ゲスト: 前衆議院議員 佐藤 ゆかり 氏

元エコノミストとしての見地を生かし、グローバルな視点で未来を見据えた活動を行われていらっしゃる佐藤さんにお話を伺います。

講演内容等の詳細は、決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。

ひふみアカデミー ひふみ投信の運用について詳しく知る

月2回発行される運用レポート「ひふみのあゆみ」に沿って、運用担当者がどのような視点で経済・株式相場を考え、銘柄を選択しているかなどについてお話いたします。ひふみ投信について、投資哲学や具体的な特徴・しくみについて詳しく知りたいお客様や、他の投資信託との違いが知りたいお客様向けのセミナーです。

◆3月 9日(火) 19:00 ~ 20:30

ひふみサロン・アカデミーの開催場所 : レオス・キャピタルワークス セミナールーム
東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内27階
JR東京駅 八重洲南口より徒歩3分 / 東京メトロ 銀座線「京橋駅」より徒歩7分
地図はこちら → <http://www.rheos.jp/about/overview/access.html>

◆◆◆◆◆ お申込み方法 (下記の中からお選びください) ◆◆◆◆◆

- ・ ホームページ <http://www.rheos.jp/func/seminarIntro.jsp> からお申込みください。
- ・ お電話 コミュニケーション・センター(03-6266-0123)までご連絡ください。(平日9~17時)
- ・ E-mail cc@rheos.jp まで、①お名前 ②ご希望の日時 ③ご連絡先電話番号をご連絡ください。

他社が主催するセミナー

【広島】4月18日(日) 13:00~16:00 広島ファイナンシャルプランニング株式会社主催
「2010闘魂!! 投資録!!」

当社の藤野 英人が、さわかみ投信・セゾン投信の代表取締役とともに長期投資をテーマにお話をいたします。詳細のご確認ならびにお申込は、広島ファイナンシャルプランニング株式会社のホームページ(<http://hiroshimafp.co.jp/>)までお願いいたします。

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型投信／内外／株式	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時までとなります。
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	解約価額	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	受付日時	当社営業日の15時までとなります。 解約のご請求は、お電話による受け付けのみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の差益に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆お客様の負担となる費用について

- ◇お客様に直接ご負担いただく費用：ありません
申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。
なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。
- ◇お客様に間接的にご負担いただく費用：次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問い合わせ先～
コミュニケーション・センター 電話： 03-6266-0123 (平日9時～17時) メール：cc@rheos.jp

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。
・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。
・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。
・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

お友達やご家族の方を、是非ご紹介ください！

2010年3月8日～31日

「ひふみ投信」紹介キャンペーン (500円分の図書カードをプレゼント)

お客様の周りに、資産形成のために投資を検討している方はいらっしゃいませんか？
ご家族の方で「ひふみ投信」にご興味をお持ちの方はいらっしゃいませんか？

私たちは、「ひふみ投信」を通じて、より多くの方の資産形成のお手伝いをしたいと考えています。
ぜひ、お客様のお友達やご家族をご紹介ください！

お客様にご紹介いただいた方が2010年3月31日までに口座開設した場合、
1名様のお口座開設につき、お礼として500円分の図書カードをそれぞれ差し上げます！
多くのお客様のご利用をお待ちしております。



口座開設に必要な申込用紙は、下記【1】～【4】のいずれかの方法でご請求ください

◆お友達やご家族の方(被紹介者)に当社へご連絡していただく

【1】Eメール(cc@rheos.jp)もしくはお電話(03-6266-0123)

その際、「●●●●さん(お客様のお名前)からの紹介」と明示していただくようお願いいたします。

【2】ホームページより

以下のURLをお伝えいただき、入力をお願いしてください。

<https://www.rheos.jp/func/SiryuSeikyudo>

【3】携帯電話サイトより

以下のURLをお伝えいただき、入力をお願いしてください。

<https://www.rheos.jp/m/SiryuSeikyudo>

「ご意見・ご質問」の入力欄に「●●●●さん(お客様のお名前)からの紹介」と入力するよう、お伝えください。

◆お客様(紹介者)から当社へご連絡をいただく

【4】Eメール(cc@rheos.jp)もしくはお電話(03-6266-0123)

ご紹介いただくお友達やご家族の「お名前」と「ご住所」と「電話番号」を当社にお知らせください。
お子様など、未成年者である場合にはその旨もお知らせください。

(ご注意)

お名前とご住所は、必要書類の送付のために使用する個人情報です。電話番号は、発送にトラブルがあった場合のご連絡に使用します。これ以外の目的で使用することはございません。

当社へご連絡いただく前に、必ずその方のご了解を得てくださいますよう、お願いいたします。

万一、残念ながら、故意に営利目的の勧誘行為をなさっていると当社で判断した場合には、無効とさせていただきます場合があります。

お問い合わせは、お気軽にコミュニケーション・センターまで

電話： 03-6266-0123 (平日9時～17時) メール：cc@rheos.jp